



THE SERVICE CLUB OF YMCA  
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2023年6月

c/o YMCA  
MINAMI 11 NISHI 11  
CUO-KU SAPPORO  
〒064-0811  
011(561)5217

# 札幌クラブ

YMCA サポート・歴史・振り返り

## — 主題 —

国際会長  
アジア会長  
東日本区理事  
北海道部部长  
札幌クラブ会長

「輝かそう、あなたの光を」  
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」  
「未来に向けていますぐ行動しよう」  
「出来ることから今すぐ行動しよう！」  
「Sustainable Y~中学生、高校生、ユースとともに~

Ulrik Lauridsen  
Chen Ming Chen(台湾)  
佐藤 重良(甲府21)  
小谷 和雄(札幌北)  
伏木 康(札幌)

札幌クラブ役員  
会長 伏木 康  
副会長 中田 靖泰  
書記 小野 健  
会計 秋葉 聡志  
直前会長 柴田 伸俊

## 今月の言葉

「Well Being なワイズを求めて」

次期東日本区理事 山田 公平 (柴田伸俊選)

## 巻頭言

# 「IGNITE！」

札幌クラブ会長 伏木 康

キャンプファイヤーが待ち遠しくなりました。



チミケップ湖畔の伏木会長

井桁の組み方にもノウハウがあることをYMCAのリーダートレーニングで教わりましたが、皆さん知っていますか？ 私は40年以上前のことでもう忘れてしまいました。

星空だと最高ですが、しっかりと組み立てれば大雨でもファイヤーを決行した記憶があります。

1. 着火までのシナリオ(マジックやストーリー仕立て)もいろいろなパターンがあります。インディアンやアイヌの伝統を意識したもの等、みんなでプログラムを検討しました。着火当初は、静けさの中パチパチ聞こえてくる音が印象的です。
2. ファイヤーを囲んで歌や踊りが進行していくのですが、今年は大声を出していいのかもしれない。ギターがあると盛り上がります。私は、松明2本持ってファイヤーダンスをと思ったのですが、練習中に着ていた新品のウインドブレーカーに穴をあけてしまい断念しました。

g

3. キャンプ場入りした日の夜に行うのがオープニングファイヤー、キャンプ場を発つ前の夜に行うのがクロージングファイヤーです。
4. ファイヤーが終わり、キャビン等に移動するとき、LEDの懐中電灯を付けるのは興ざめですね。ランプなど炎の明かりで照らしてほしいです。
5. 夜も更けて、気温も下がり身体を温めるため、残り火の周りに自然と人が集まり、友人とファイヤーをキープする静かな時間も大切です。
6. キャンプへの想いは、ブリテンの2023年3月号、2022年7月号にも記載していますのでご参照下さい。



2023年5月例会  
出席報告

|         |         |           |           |
|---------|---------|-----------|-----------|
| 在籍会員 9名 | 出席者 8名  | メネット0名    | メーキアツプ 0名 |
| ゲスト 4名  | ビジター 2名 | 出席者合計 14名 | 出席率 89%   |

## 札幌・札幌北クラブ 2023年6月合同例会

日時：2023年6月20日（火）18:30～20:30

会場：北海道 YMCA

札幌市中央区南11条西11丁目

会費：1,000円（食事あり）

- |                   |        |            |
|-------------------|--------|------------|
|                   | 司会     | 秋葉 聡志      |
| ① 開会点鐘            |        | 伏木 康       |
| ② ワイズソング、ワイズの信条   |        | 全 員        |
| ③ 今月の言葉 & なぜこの言葉を |        | 柴田 伸俊      |
| ④ 開会あいさつ          | 会長     | 伏木 康       |
| ⑤ 誕生日             |        |            |
|                   | 札幌クラブ  | なし         |
|                   | 札幌北クラブ | 6月12日 藤田 寛 |
| ⑥ 結婚記念日           | 両クラブ   | なし         |
| ⑦ 卓話              |        |            |

## 「札幌農学校と北大YMCA」

北海道YMCA理事長 武藏 学氏

### 諸報告

- |           |      |       |
|-----------|------|-------|
| ⑨ YMCA報告  | 担当主事 | 北川 佳治 |
| ⑩ 札幌クラブ報告 | 札幌会長 | 伏木 康  |
| 札幌北クラブ報告  | 北会長  | 小谷 和雄 |
| ⑪ 今月の歌    |      |       |

## 「AFRICA」 (伏木 康選)



- |        |          |       |
|--------|----------|-------|
| ⑫ 閉会挨拶 | 札幌北クラブ会長 | 小谷 和雄 |
|        | 札幌クラブ会長  | 伏木 康  |

## 何故このことばを 柴田 伸俊

5月の北海道部次期役員研修会で次期東日本区理事の山田公平様のお話の中の一説です。その日本語訳として「健康で幸せな・・・」とおっしゃっておられたのが、とても自分の中では心に響いた言葉でした。ワイズらしいライフスタイルと思います。

## 札幌ワイズメンズクラブ5月例会

日時：2023年5月16日（火）18:30～20:30

場所：札幌 YMCA101 教室

参加者：秋葉、北川、柴田、中田、宮崎、山崎、伏木  
(札幌北) 小谷、森本、森本メネ

ゲスト：杉野、本宮 計 12名

昨年デンマークで開催された世界YMCA大会に出席した日本YMCA同盟の杉野歌子さんに「YMCA VISION 2030」について説明していただきました。



後列左から：森本、森本夫人、秋葉  
前列左から：柴田、中田、小谷、伏木、本宮  
後ろの壁面：山崎、杉野

## 東日本区クラブの解散と合併

東日本区役員会において以下のクラブの解散1件と合併2件が承認されました。

### ▼ クラブの解散

#### 東京北クラブ

チャーターター 1981年 会員数3名

### ▼ クラブの合併

#### ① 東京多摩みなみワイズメンズクラブ 東京スマイリングワイズメンズクラブ

多摩みなみ チャーターター1916

スマイリング チャーターター 2019年 6名

#### 合併後の名称：

「東京多摩スマイリングワイズメンズクラブ」

#### ② 札幌ワイズメンズクラブ 札幌北ワイズメンズクラブ

札幌 チャーターター 1955年 9名

札幌北 チャーターター 1981年 8名

#### 合併後の名称：

札幌ワイズメンズクラブ

## 5月例会卓話

## 世界YMCA大会 ビジョン2030

## 杉野 歌子さん

## VISION 2023 運動を広げる4つの柱

|    |         |  |  |
|---|--|---|---|
| Community Wellbeing   | Meaningful Work  | Sustainable Planet  | Just World  |
| <b>コミュニティ ウェルビーイング</b>  | <b>やりがいのある仕事と雇用環境の創造</b>   | <b>持続可能な社会のために</b>  | <b>公正な世界の実現のために</b>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフボランティアは心身の健康を心がより良い生き方を目指します</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・YMCAのスタッフに伝統のある雇用と生涯学習の機会を提供する。</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・YMCAを寄稿変動に配慮した施設にする</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・YMCAを真に公平な、そして包括的なムーブメントにする</li> </ul>    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神、知性身体的に生著切場所創る。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者と地域社会が「将来の仕事」に向けてよりよい準備が出来るように支援する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境への責任を果たす挑戦者として</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平和構築や変革のための活動家として若者をエンパワーする。</li> </ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年を危険から守る。</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・やりがいのある仕事への提言</li> </ul>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・包括的は気候変動政策の提唱</li> </ul>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての人々が尊厳が守られるように声を上げる</li> </ul>          |

日本では、2021年6月に世界YMCA カルロス・サンヴィー総主事からのヒアリングを受けました。日本YMCA 中期計画（ビジョン）2020-2023 について、日本の哲学やコミュニティーの背景が反映されたものとなっていること、5つの柱、特にポジティブ・ウェルビーイングを取り上げていることについて高い評価を得ました。世界の各地域で行われたウェビナーには日本から約50名が参加しました。何故今、Vision2030が必要なのでしょう。それは、世界のYMCAに共通する3つの課題があるからです。一つ目は、YMCAが対象としている若者や地域社会のニーズがかつてないほど急速に変化していること。二つ目は、既存の社会課題やニーズに対応するだ

2022年7月、4年に1回開催される世界YMCA大会が、大会史上初めてのハイブリッド形式で開催されました。会場のデンマーク・オーフスには約1,200人、オンラインでもほぼ同数が参加し、あわせて約2,500名が参加しました。その規模の大きさや多様性の豊かさは、170年に及ぶ世界YMCA運動の歴史に残る大会となりました。タイ・チェンマイで開催された前回大会から今大会までの4年間、世界中のYMCAが大きな困難を抱える中、世界のYMCAからの声が反映して作られた「Vision2030」の採択は、今大会の大きな成果でした。

130年を超える歴史を持つ日本のYMCAには、人びとを惹きつけ続ける魅力があり全国でおよそ17万人がYMCAに集っています。世界では120の国と地域で6,500万人以上の人びとが繋がっています。この世界120の国・地域にあるYMCAが同じ方向を向き、同じ目標を達成するために、世界のYMCAが連携する枠組みが「Vision2030」です。これはYMCAの長い歴史のなかで世界のYMCAが初めて持つ、一つの共通のグローバル戦略です。各々のYMCAが持つ強み、多様な社会的文化的背景を尊重し、それぞれのYMCAが決めた方法で進められることが大きな特徴の一つです。

「Vision2030」の草案作りは、YMCA創立175周年にあたる2019年にさかのぼります。世界YMCAが開いたコンサルテーションやオンラインセッションでは、各YMCAで意思決定に関わるボランティアや運営責任を担う者だけでなく、地域社会という現場でYMCA運動を進めているスタッフ、ユースボランティアなど、あらゆる立場でYMCAに関わる人びとによる参加型プロセスを経て、世界の3分の2以上のYMCAが携わり生まれました。また、世界各地域でウェビナーや各国へのヒアリングが行われ、さらには専門家の意見も取り入れ、現在の形に完成しました。

けでなく、先見の明をもって先取りした取り組みが重要であること。三つ目は紛争や地球温暖化、感染症などグローバルに広がっている、社会に分裂を起こす課題に対して戦略的に考え、それに応じて行動し、コミュニティーを癒し、再構築するために、世界が協働してリソースを投入することが必要であることです。

各国・地域のYMCAでの多様な働きがグローバルにつながり、社会に大きなインパクトを与えることを可能にする「Vision2030」は、一つの「ビジョン」、一つの「ミッション」、優先事項を明確にした「運動を広げる4つの柱」で構成されています。「運動を広げる4つの柱」には以下の3つの段階、①YMCA内部の変革、②地域社会の変革、③グローバルな変革、での戦略目標が示されています。この「運動を広げる4つの柱」と「戦略目標」は、国連が定めるSDGs（持続可能な開発目標）との整合も図られ、「Vision2030」で目指す世界は、「誰一人取り残さない」ことを誓っているSDGsの達成にも貢献します。

地域のニーズに応えるために存在しているYMCAは、「Vision2030」に示されている協調的なアプローチをすることで、より社会を良くするためのインパクトを与えることができるようになります。「運動を広げる4つの柱」と「12の戦略目標」の循環を通して「一人ひとりが自分自身と、社会と、そして被造物と調和し、生きることが出来る世界」をビジョンとし、「公正で持続可能であり、公平でインクルーシブな世界を築き、すべての人が身体、心、精神の面で成長できるように、世界中の若者とコミュニティーをエンパワーメントする」ミッションを実現するために、世界のYMCAが一致して「Vision2030」にそってYMCA運動を進めていきます。

## YMCAニュース 担当主事 北川 佳治

## ② 子どものための短期集中サマープログラム

5月31日より、幼少年短期集中サマープログラムの会員受付を開始致しました。6月5日より一般受付も開始しております。キャンプ・スイミング・体操・フットサル・英語・造形・実験など多彩なラインナップをご用意しております。YMCAは全国各地で、この夏休みも、子ども達の良き思い出作りと体験活動の機会を提供していきます。

詳細はYMCAホームページにてご覧ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

→ホームページのQRコード



## ② 小学校水泳授業指導者派遣

今年も6月中旬から9月初旬にかけてYMCA近隣の札幌市立小学校へ出向き、水泳授業（着衣泳含む）の指導者を派遣します。

今年は新たに1校増え、延べ3,000名ほどの児童に指導を行う予定です。子ども達のできることを増やすためのサポートと共に、教員の皆さんのサポートも行っています。そしてYMCAアクアティックの使命であるウォーターセーフティの普及にも変わらず努めています。



## ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、  
権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、  
社会には奉仕第一を旨としよう。

## 札幌クラブ5月事務会報告

日時： 2023年5月23日（火）19:00～20:10

（対面・オンライン☆併用開催）

出席： 【札幌】伏木（長）、秋葉、柴田、中田☆、  
宮崎 【札幌北】小谷、熊☆

欠席： 小野、北川、安田、山崎

## 【議事内容】

1. プリテン6月号について

別紙中田メン資料参照

2. 6月17日チミケップワークについて

参加者：小野、宮崎、柴田、伏木、小谷

3. 6月例会について

日時：6月20日（火）18:30～20:20 食事あり

場所：札幌 YMCA

会費：1,000円

卓話：「札幌農学校と北大 YMCA」武蔵学理事長

※依頼済み

・札幌北クラブとして最後の例会。例会後北ワイズメンバーでお茶会。合併のキックオフは7月例会で実施。

・本宮大輔氏の入会式は、7月または8月例会にて実施。7月例会の内容による。

最終6月事務会にて協議。

4. 6月事務会

日程は、小野次期会長の都合に合わせて決定。

5. 7月例会について

日程：7月18日（火）※時間は内容により決定。

内容：卓話者に札幌在住のウクライナ人 ベロニカ・クラコワさんを招待

※秋葉から直接メールにて依頼済み

・折角の機会なので、オープン例会にしてはどうか

・通常例会とは違う形で、対象を拡大してYMCA会員等に呼びかける

・ワイズメンでセッティングすることを考慮すると開始を遅らせ19:00開始とし、食事なしの飲み物とお菓子などにしては？ 小野さん司会。

・ウクライナ支援募金の検討

・ベロニカさんを紹介した読売新聞記者の土田浩平さんを巻き込む

・テーマ：ウクライナの実状・平和に向けて ウクライナの歴史と文化など

・ベロニカさんの仲間を呼んで交流

・本宮さん入会式（セレモニー）実施は8月に。実質入会は7月から。

・上記意見を参考にチラシ案を作成（伏木）

・チラシ用クラコワさん写真手配（秋葉）

・6月例会にて確認？

（秋葉記）